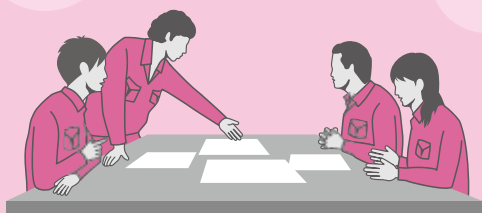


小集団活動で

職場活性化



住友重機械マリンエンジニアリング(株)
製造本部 主管(安全担当)

児玉 猛

第3回

指差し呼称

は、とても満足のいく指差し呼称には到達しません。
結論から言えば、**ありとあらゆる機会を捉えて、しつこく、しつこく「全ての作業者が危険予知と指差し呼称が意識をしなくても習慣化している」**ような、こんな職場をつくるため、事業所全体の活動、グループ単位での小集団活動につなげていくことが大切です。
指差し呼称！本当に大変です。

本連載第1回目に、「安全文化のものさし」という話をしました。いろいろな小集団活動で職場を活性化しようと活動を展開する中で、多くの事業者が目指すゴールの姿は、「安全文化の花開く職場を造る」という点にあります。

では、「安全文化の花が開いているという姿」を何で測ればよいのでしょうか。事業所全体の安全文化と、一人一人の働く人の活動から見る安全文化の醸成とは、ものさしが少し異なると思いますが、後者の安全文化の醸成を測るものさしを第1回の中で、

H 一人KY **Hitori KY**
S 相互注意 **Sougo chuui**
A ありがとう **Arigatou**

と提案しました。

また、第2回の中では、危険予知（一人KY）活動のあるべき姿を、一人になっても、その作業の中で危険を予知する行動が、特に意識をしなくても習慣化している。

その行動を確認する指標（ものさし）が、「**確実な指差し呼称**」の実施である。とお話ししました。

今回は、この一人KYを確実にするための指差し呼称についてお話しをします。

図1は、皆さんよくご存じの「指差し呼称を確実にを行うことにより、間違いが6分の1に減少する」という実験の手順です。このデータを基に「指差し呼称をやれ」と指導しても、こんな指導だけで

6分の1の測り方

実験方法

- ・不規則な順序で1.5秒ごとにランプを点灯する。
- ・被験者は点灯したランプに対応するスイッチを探して押す。

作業方法

- (1) 何もしないでキーを押す。
- (2) 指差ししてからキーを押す。
- (3) 呼称してからキーを押す。
- (4) 指差し・呼称してからキーを押す。

延べ200回ずつ10人について行わせた。その作業成績をキーの押し誤りの発生率について見た。

進行	減速	注意	停止	警戒

誤り発生率	3.0	2.0	1.0	0.0
作業方法	何もしない	指差しする	呼称する	指差し呼称
誤り発生率	2.38	1.00	0.75	0.38
同上指数	100	42	32	16

(出典：指差し呼称の効果検定実験結果
(平成6年)(財)鉄道総合技術研究所)

図1 指差し呼称の効果



写真2 指差し呼称の初歩訓練



写真1 朝礼後の指差し呼称のグループ訓練

でも、職場に習慣化している指差し呼称は何も大変ではありません（写真1、写真2）。皆さんが生きていくために電吸していることと同じです。皆さんが電



みんなで ジャンケン大会 をやってみましょう。
ただし、皆さんは 必ず 負けてください。
負けるが勝ちですヨ！

それでは 最初はグーで 始めましょう
(なかなか全員が負けてくれません)。

後出しジャンケンの意味

皆さん 分かりましたか？

負けてくださいと言ったのに 何人かの人は負けませんでした。

でも、たった 1 秒（ダルマさんが転んだ）の時間を置くだけで、全員が負けてくれました。

これが 指差し呼称の極意 です。

・横断歩道では、必ず一旦停止して左右を確認する。

・玉掛け作業で地切りしたら、必ず一旦荷を停止させて地切りの状態を確認する。

これで、安全の確認度合いが一気に向上します。

図2 後出しジャンケン

車に乗ったときに目に入ってくる電車の運転士の指差し呼称が大変そうに見えますか？
私は、効果のある指差し呼称を実行してもらうために、安全衛生教育などの機会を捉えて、「**後出しジャンケン**」（図2）の話をします。まず講師の私と複数の生徒が後出しジャンケンをします。生徒たちが後出しで、ただし、「負けてください」との条件を出します。
これだけの条件では、何人かの生徒は勝ったり、あいこになったりします。

もう1つ条件を加えます。後出しの生徒たちは「ダルマさんが転んだ！」と唱えて、1秒後にグー、チョキ、パーを出します。

この条件では、全ての後出しの生徒は負けてくれます。たった1秒「間を置く」ことで確実に負けてくれます。これが指差し呼称の簡単な極意なのです。

私が千葉の製造所で安全の仕事をしているとき、地元の警察の署長さんいわく、

①一旦停止の励行

②徐行すること（一呼吸）

この2つが定着すれば、「黙っていて交通事故は70%減ります」とおっしゃっていました。



こだま たけし

1971年 住友重機械工業(株)入社。新造船関係などの業務を経て、1997年より横須賀製造所、千葉製造所などで安全衛生業務に従事。2005年より住友重機械工業(株)本社 安全衛生担当部長を歴任後、2014年7月より現職。